

水と人とのかかわりを探る～高円堂用水を歩いてみよう～

平成 27 年度第 2 回目は「水と人とのかかわりを探る～高円堂用水を歩いてみよう～」と題し、片貝川の上流から下流にいたる水の流れを探検、発見しました。日本一美しいといわれる東山円筒分水槽から高円堂用水をウォーキング後に魚津名物のバイ飯おこわを堪能しました。

開催日：平成 27 年 7 月 25 日（土）

天候：晴れ

参加者数：17 名

9：25 黒谷頭首工、沈砂池

「頭首工」とは川の流れをせき止めて、用水路へ必要な水を取り入れるための施設です。この頭首工は魚津市内の水田に安定的に水を供給するために作られました。



10：10 貝田新円筒分水

貝田新地区にある円筒分水です。あまりの水量と勢いに、参加者の方は驚いておられました。片貝川の左岸にあるこの円筒分水槽から右岸の東山円筒分水槽にサイフォンで送水しております。



10：30 東山円筒分水槽

「日本一美しい」といわれる円筒分水槽です。参加者の皆さん、自分の住む市内にこのようなものがあると知り自慢げでした。



10:45 高円堂用水へウォーキング
東山円筒分水槽から高円堂用水まで60分のウォーキングです。ガイドさん手作りの紙芝居を使った解説はいつも人気です。

12:00 お待ちかね「バイ飯おこわ」
ウォーキングで汗を流した後は、みなさんお待ちかねの魚津名物バイ飯おこわです。



13:40 鴨川ウォーク
美味しいバイ飯おこわでお腹がいっぱいになったあとは、てんこ水巡りや鴨川沿いでウォーキングを行いました。

14:45 埋没林博物館到着・解散
暑い1日でしたが参加者の皆さま、お疲れ様でした。